

発行所：社会福祉法人愛篤福祉会

発行日：令和3年6月10日

住所：北海道夕張郡由仁町川端 1002

電話：0123-85-2246

かわばたの風



「核のゴミの行方は？」

管理者 太田 さとみ

北海道後志(しりべし)管内の寿都(すつ)町長が「核のゴミ」の処分候補地として昨年8月に文献調査に名乗りを上げ、道内の神恵内(かまえない)村と同時に、11月から調査が始まりました。

北海道知事は、「北海道に核のゴミを持ち込ませない」と宣言しています。町民との話し合いがまとまらないまま調査が始まり、今後の町長選などで調査を継続するかどうかの行方が決まるようです。

帰省時、道路から見える帰宅困難区域では、夏草が住宅を飲み込み、生活感のない廃墟が見えます。どこか異空間に紛れ込んだような風景を目にし、虚無感が残ります。10年経っても未だに立ち入ることの出来ない場所が福島にはあり、その場所で苦しい思いをしている方々がいることを知っているからこそ、最終処分場の文献調査に名乗りを上げて下さったのだと願わずにはいられません。このまま次世代へ残すことが無いよう、廃炉に向けて関心を持ちたいです。

由仁町、16歳以上のワクチン接種が可能に！

新型コロナウイルスワクチン集団接種で、16歳以上の町民のキャンセル待ちの事前登録を受け付けています。

16歳以上を対象とするのは道内では珍しいことだそうで、早速事業所の職員、利用者さんも登録しました。



町は障がい者にも分かりやすい福祉を心がけており、人口5000人にも満たないからこそ、細部に渡り手の届いた福祉が受けられるように思います。6月に入りすぐ、登録を利用して若い職員が接種出来ました。

新型コロナウイルス感染症の、一日も早い終息を願っています。

6月の予定

- 4日 工賃支給
- 14日 避難訓練
- 25日 工賃会議

コロナ禍に伴い
社会体験活動は
自粛しております

風だより

事業所の花壇では今、『ルピナス』の花が満開です。誰かが植えたてではなく、どこからか種が飛んできて定着しました。▼雑草の様にとても強い生命力で、毎年じわりじわりと芝桜の場所を占領し、地中深く根を張り、たくましく天に向かい花を咲かせています。▼例年、札幌大通公園ではライラック祭りが行われ、爽やかな北海道の初夏の風物詩になっています。コロナ禍でイベント等は中止ですが、花は満開になっているようです。




カカスぼたけはじ
KAKA's畑、始まります！！



ことし きんじょ やまもと
 今年も近所の山本さん

はたけじゅんぴ きょうりよく
 に畑準備のご協力

をいただき… 



さっそく、かぼちゃのなえ う苗を植えました♪



おいしくな〜れ！！
 おまじないをかけました♪



もうちょっとあまい
 ほうがいいかな〜??

こんげつ ちやかい じぶん
 今月のお茶会は、自分たちでホットケーキを作りました
 ちょっと焦げてしまったのはごあいきょう！
 みんなでおいしくいただきました(*^*)v

